

世界史 B 確認テスト2 教科書 P123~124

- 1 481 年にフランク族を統一し、フランク王国を建国した人物は誰か。
- 2 1 の人物が建てたフランク王国の王朝はなんと呼ばれるか。
- 3 当時のゲルマン人の多くが信じていた宗派は何か。
- 4 フランク王国がローマ人を国内に取り込み、発展できた理由を、1 の人物のとった行動から説明しよう。
- 5 フランク王国における、王家の事務を取りまとめる役職を何と呼ぶか。
- 6 5 の役職にあって、イベリア半島から進行してきたイスラーム勢力を撃退した人物は誰か。
- 7 この戦いを何と呼ぶか。
- 8 この時、イスラーム勢力はなんという王朝だったか。
- 9 6 の後をついで、2 の王朝を滅ぼして王位を奪った人物は誰か。
- 10 9 の人物から始まる、フランク王国の新しい王朝を何と呼ぶか。

◎確認テスト 解答

- 1 クローヴィス（悪の三冠王）
- 2 メロヴィング朝（なんかカッコいい名前だと思います）
- 3 アリウス派
- 4 キリスト教のアタナシウス派に改宗した。
- 5 宮宰（「宮廷の宰相」という意味かな）
- 6 カール＝マルテル（カールは英語の「チャールズ」、フランス語の「シャルル」です。ポピュラーな名前）
- 7 トゥール・ポワティエ間の戦い
- 8 ウマイヤ朝
- 9 ピピン（名前と顔のギャップがすごい・・・）
- 10 カロリング朝（「～イング」っていう名前が多いね）

※前回の小テストも、答えを忘れていないか、もう一度やり直して定着させてみよう。

「いつ、どこを聞かれても用語をアウトプットできる」状態にしておくのが、「基礎の完成」です。それを全範囲でできるようになれば、共通テスト（新センター試験）でも9割以上狙えると思います。